

～ 豊かな学びの実現 ～

## 丹原七夕夜市の運営に参画 ～生徒200名がボランティアとして参加～



出店を運営するなどし、会場の盛り上げに一役買った高校生(左)

丹原七夕夜市(実行委員会主催)が8日夜、西条市丹原町池田の丹原小学校であった。今年には地区の盆踊り大会と合同で開催。丹原高校の生徒200人以上が運営に携わる中、大勢の生徒や家族連れが訪れ、夏のにぎやかなひとときを楽しんでいた。

七夕夜市は、地区の商店街で長年開かれていた「丹原七夕夏まつり」が2018年を最後に終わったのに伴い、地元商工会青年部などの有志が19年から企画。高校生も実行委員メンバーとして、企画や運営に当たっている。

今年40店以上の屋台が並び、うち11店は高校生が出店。輪投げや射的、ヨーヨー釣りのほか、クライミング体験など校内の取り組みを活用した企画もあった。

### 夜市運営 丹原高生が一役 200人超参加

運営参加は高校生にとって地域と交流できる貴重な機会で、校外での学びの場にもなった。同校2年日野姫花李さん(16)は「大人と一緒に企画に関わる緊張感があったが、多くの

人が来てくれてうれしい。今年の反省点を生かしながら、来年からは先輩たちがもっと丹原を盛り上げてほしい」と話していた。(高橋圭太)

生徒が、運営スタッフとして企画から運営まで参加。新たな地域における伝統の創造と活性化に貢献しています。

生徒は、地域の方の御協力で、地域を愛し、課題を発見、地域の方と共有、協働し、課題解決する力を身に付ける学びを主体的に取り組んでいます。

丹原高校は、地域に近い学校です。